



Update report

2020年8月27日現在

更新事項

- ・テストネット体験MVPを質問BOX形式にする事を確定
- ・メトリクス集中型todoリストを開発し運用中 (trelloにさよならしました)
- ・シンプルな会社概要完成 (原型)
- ・MVPプロトタイプ作成・検証
- ・anytokenエスクローの原型が完成
- ・anytoken エスクローに関するグレーゾーン解消制度ドラフト案再提出
- ・MVPヒアリング項目の作成、開発検証指標の検討
- ・anytokenエスクローのヒアリングと結果からMVPの変更 (anytoken pay)と開発に着手
- ・anytokenエスクローを体験するテストネットMVP開発中 (質問Box)
- ・anytoken payのdemo開発中 (MVP)
- ・資金調達完了
- ・anytoken pay簡易ロードマップ作成
- ・anytoken pay簡易お試し方法作成
- ・anytoken payグロース戦略立案
- ・質問BOXを開発中止
- ・[プレスリリース実施](#)
- ・複数VCからシードラウンドへ向けたお問い合わせがあり交渉中
- ・新しいピッチデッキ作成

[解決したい課題](#)

[課題解決するプロダクト](#)

[市場性](#)

[競合](#)

[優位性](#)

[why now?](#)

[事業進捗](#)

[組織](#)

[資本政策](#)

[当社の現状と課題](#)

解決したい課題

The Problem

少額決済時の手数料が高い

- 小売店利益1%~2%に対して手数料3%以上は高い
- イシューとの交渉負担

課題解決するプロダクト

Solution

暗号資産決済の導入で低い手数料を実現

Anytoken Pay

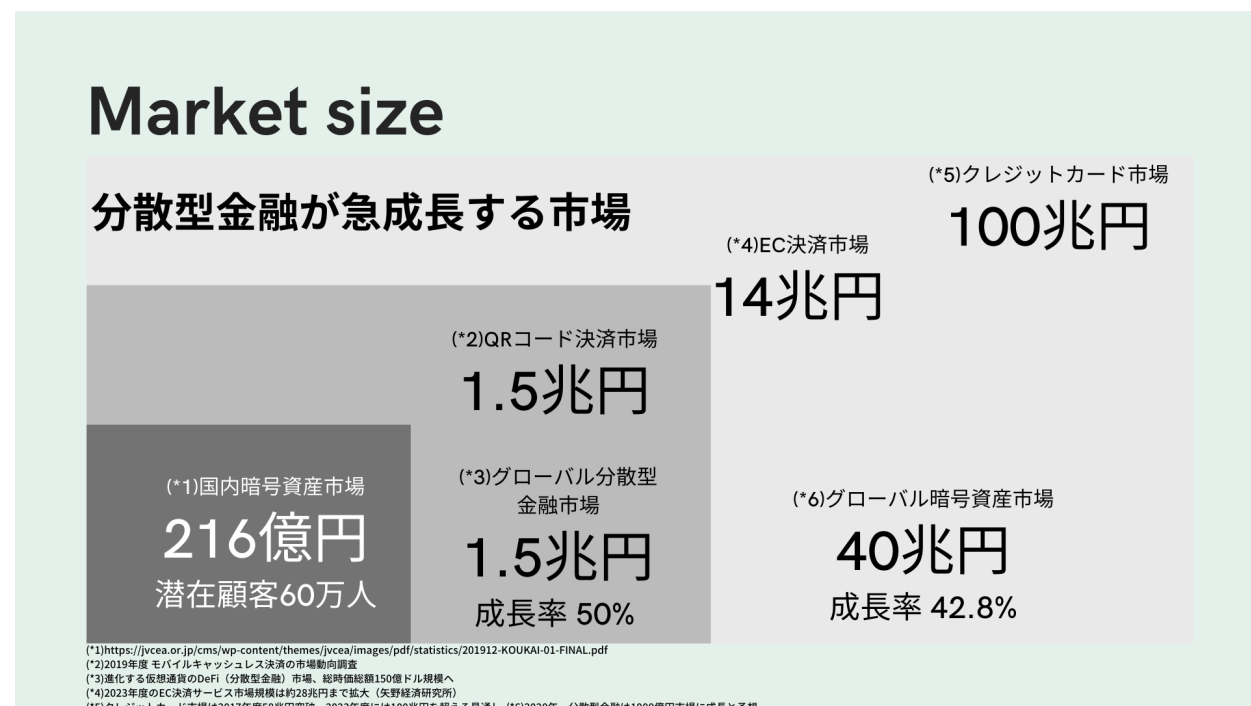
- どんな暗号資産でも決済できるアプリ
- 日本円で受取可能
- 低い決済手数料

Anytoken SDK

- Anytoken payを既存ECサイトへ簡単導入、暗号資産の使い道が増加



市場性



競合



優位性

Competitive advantage

最大2000TPSの高速取引

低コスト構造

顧客情報と資産を預からず
セキュリティコスト削減

低価格設定構造

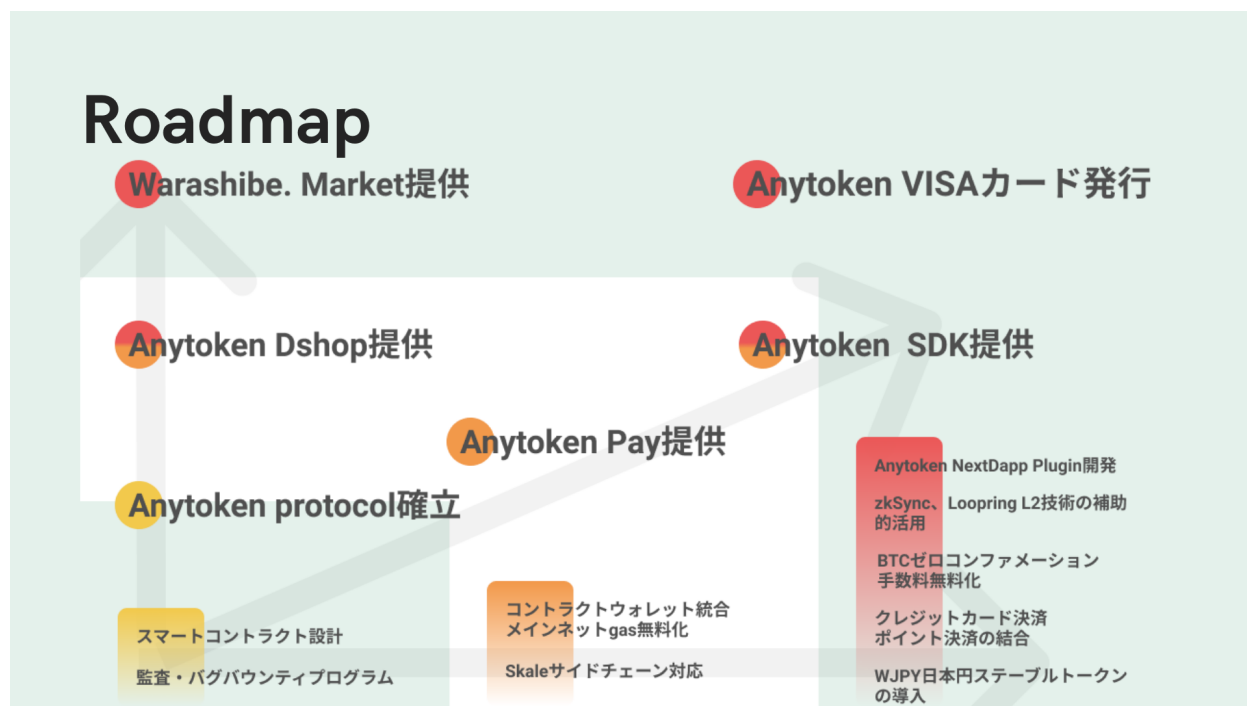
Why Now?(なぜ今やるのか)

Why now

日本の未開拓な決済市場を独占できる

- 1 コロナ渦によるDXが推進されトレンドになっている
- 2 規制を技術で乗り越えブルーオーシャンを独占できる
- 3 Decentralized financeによる技術革新

ロードマップ



(事業進捗)

・テストネット用のMVPの内容を確定させました。

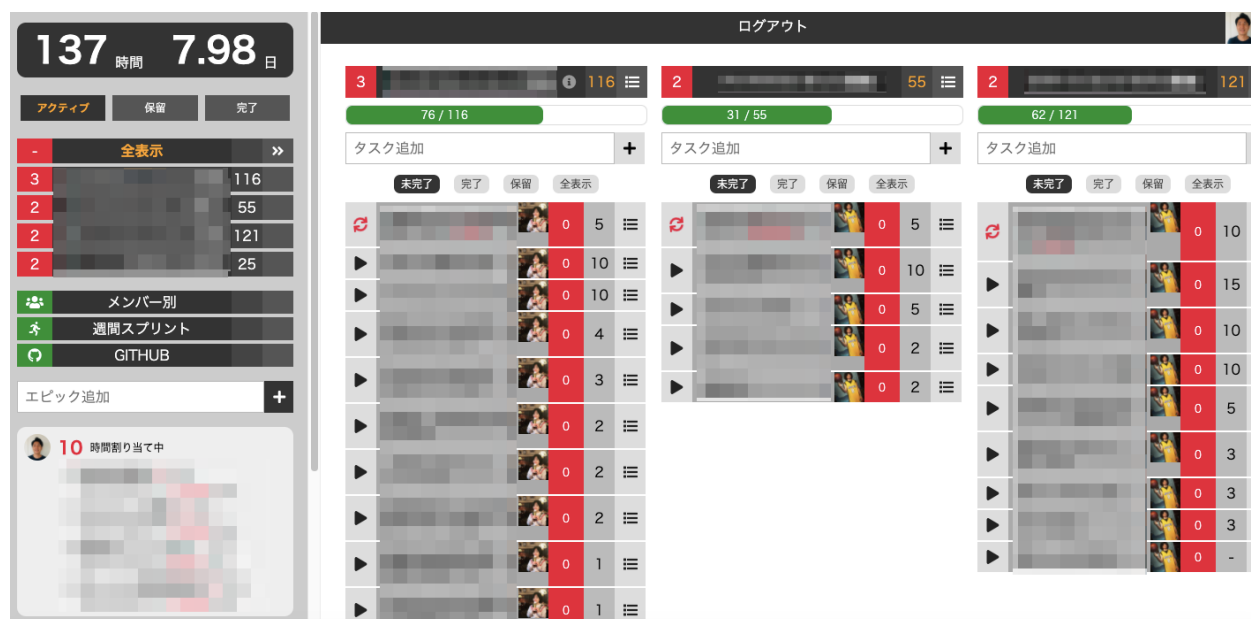
プロトタイプ作成、検証項目はanytokenUXやバグの修正

・メトリクス特化型ToDoリストを開発と運用開始

遠隔で個人が報酬の高いタスクや事業対してインパクトが出るタスクを可視化し消化する事で事業進捗が可視化されるToDoリストを開発しました。常に全員で同じメトリクスを追いかけて成長速度を上げていきます。スタートアップには必須のアイテムになります。

(例)左上にメトリクスを達成する時間が明記され、右真ん中上段にあるエピックを設定し、それを達成させるタスクをそれぞれが設定します。リロードはタスクを消化中になります

赤枠はインパクト数値で今後はこのインパクト数値が変化しそれによって報酬が変化します。将来的に外部開発者に対する報酬を明確化する為に必要な開発です。



・会社用LPが開発完了

<https://company.warashibe.market/>

（規制制度の活用）

グレーゾーン解消制度を活用し、Anytoken marketの仕組みが交換業やカストディ規制に当たらない事を確認する為照会中

（採用進捗）

2020年6月 佐藤有希がJoin

（アクセラレーター・ピッチイベント参加状況）

2019年 [weworkピッチイベント参加](#)

2020年 [Yコンビネータースタートアップスクール卒業](#)

2020年 YCサマーバッチ落選

組織

Team



CEO 井元 秀彰
(共同創業者)

日産カーディーラー3年
IQVIA 医療系セールス11年
ALIS アンバサダー
POL アンバサダー



CIO 佐藤 有希
(共同創業者)

Liskエンジニア（前職）テックジャーナリストとして欧州のスタートアップシーンを取材。THE BRIDGE、WIRED Japan、AMPをはじめとする数々の媒体で執筆。



CTO 長澤 智也
(共同創業者)

8ヶ国移住、4ヶ国語話者、エンジニア歴15年、ALIS アンバサダー、WAVES（ロシア）技術アンバサダー、OCEAN（ドイツ）アンバサダー、Yahoo! Japan クリエイティブアワード若手最優秀賞

(チーム)

3人体制でビジネス1名、エンジニア2名

ビジネスの井元は自動車業界、医療業界で営業として従事しながらブロックチェーン企業のアンバサダーを複数担当し、トークンエコノミーやコミュニティ運営に関する知見を持っています。

長澤は4カ国語話者でエンジニア歴15年の開発者です。日本でも数々の賞を獲得しスタートアップ企業の経営も経験しています。また複数ブロックチェーン企業の技術アンバサダーやコミュニティアンバサダーを担当していることから日本人でもトップクラスのブロックチェーン技術に詳しい開発者になります。

佐藤は4年間英会話スクールや専門商社に勤務後、ベルリンでフリーランスライター・翻訳家としてTHE BRIDGE, AMP, Hodokyoku(フジテレビ運営媒体), WIRED Japan, Worksight, ビジネス +IT, Lifehacker Japan, iINTERNET magazine再起動号, ロケットニュース24へ寄稿。その後キャリアチェンジしLISKでバックエンドエンジニアとして2年間従事し2020年6月和らしべにjoin。英語での発信や社内環境の自動化、開発を担当します。

組織は完全リモートで自律分散型組織で日本、ジョージア、ベルリンの多拠点組織になります。

(アドバイザー)

現在、株主に村口和孝氏を迎えてビジネス全体を俯瞰してアドバイスを頂いています。
法務関係に大阪の弁護士事務所に協力頂いています。
担当弁護士から税理士、司法書士の先生を紹介頂き連携しています。

資本政策

創業は2020年3月13日

2020年8月 プレシード資金調達完了

プレスリリース: <https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000002.000055902.html>

シード期の投資に関して随時受け付けております。

ご連絡は下記へお願いします。

Email: h.imoto@warashibe.market

Twitter: <https://twitter.com/datushachikujin>

当社の現状と課題

(エンジニア)

シード調達後リードエンジニアになれる人材を採用したい。ブロックチェーンへの知見を持ちながら成長意欲の高い人材が必要

(LPの更新)

佐藤がシンプルなLP開発

(マーケティング)

現状は必要としていないが、今後の課題としてAラウンドまでには優秀な marketer を採用したい

(ユーザーヒアリング)

Anytoken marketの感触は以前に比べるとシンプルでシングルプロダクトとして反応がとても良い。
規制や銀行、取引所などの必要なピースは埋まりつつある。今後は既に構想にあるanytoken market独自の強みを構築し再度ヒアリングする

(オフィス環境)

現状はオフィスは費用がかからない様にしている。完全リモート作業が可能で暫く用意する予定はない。今後オフィスよりも社員が集まれる空間をオフラインで借りる様な形にする予定。雑談やコミュニケーションを月に2回程する様な形で様子を見る

コミュニケーションはslack・trelloに決定し、毎日進捗の報告と翌日のタスクを申告でお互いの進捗を可視化。

（NextDappの進捗）

誰もが簡単に素早くシンプルな暗号通貨ウォレットを開発出来るチュートリアルを公開

NextDappの特徴としてスケーラビリティのあるサービスを作る際に直面する複雑な仕組みをシンプルに実装可能にする。

（MVP開発に関する進捗）

Next Dappの開発が落ち着き、現在はMVP開発に向けて加速中

佐藤が入った事で社内環境も整い、情報をキャッチアップしながら開発を進めている。

株式会社和らしべ

代表取締役 井元秀彰